

篆刻研究 選評：佐藤煒水

次号課題 「不如学」

今月の課題は論語の衛霊公編の「子曰 吾嘗終日不食 終夜不寝以思 無益 不如学」から転借した「不如学」とする。

訓読は「子曰く 吾嘗て 終日食せず 終夜寝ねず 以て思う。益なし 学びに如かざるなし」で、意味は「孔子先生がおっしゃるには、私は以前一日中食事もせず、一晩中寝ないで思索に耽ったが、何の益もなかった。やはり学問をすることが一番ということだ。」といったところか。

孔子の教えは「学問」と「思考」を両立させることを是とした。この言葉は我々も胸に刻んでおきたい。

参考作品



優秀作品



荒井湖山

大胆な刀法で迫力ある作品となっている。



中村萬徑

朴訥とした線質の中に雅味がある。



田畑蘭青

整然とした文字の配置が美しい。



金子恵翠

均整の取れた文字と線の強さが魅力的。

- 出品資格…特に制限なし。
- 印（印影）の大きさは3センチ以内（形は自由。楕円・長方形等も可）。
- 印影を白の半紙1／4に押印し、右側に条幅出品券を貼付。
- 課題文字以外の随意作品も出品可。消しゴム印も可。